# **WEL 316LK**

主用途:SUS316L

フラックス系統:ライム・チタニア型

溶接姿勢:全

識別色

端面:緑

側面:一

### 特徴及び用途

WEL 316LK は原子力関係の工事に使用する被覆アーク溶接棒で、誘導放射能や 照射損傷を軽減するため、放射化の激しい不純物元素のコバルト含有量を0.10% 以下に規制しています。

埶

## 作 業 注 意

- 1. 原則として予熱は行わず、パス間温度は150℃以下にして下さい。
- 2. 溶接棒の再乾燥は200~250℃で1時間くらい行って下さい。

姿

## 溶着金属の化学成分の一例 (%)

	С	Si	Mn	Ni	Cr	Мо	Со
ES316L	≤0.04	≤1.00	0.5~2.5	11.0~14.0	17.0~20.0	2.0~3.0	_
製品	0.023	0.35	1.61	12.48	19.36	2.35	0.03

## 溶着金属の機械的性質の一例

		引張強さ MPa	0.2%耐力 MPa	伸び %
Γ	ES316L	≥490	_	≥25
	製品	543	458	46

## 溶接電流値(AC & DC 棒 升)

棒	径(mm)	2.6	3.2	4.0	5.0	
棒:	長(mm)	300	350	350	350	
電流範囲	下向	55~70	80~110	110~140	150~220	
題 (A)	立向 上向	50~60	75~90	105~130	_	